

KASUGA

住みよさ発見 市民都市かすが

市報 **かすが**

平成24年

8 / 15

No.979



今号の表紙

平和祈念展

7月21日から29日まで、ふれあい文化センターで平和祈念展を開催しました。戦時資料の展示や戦争平和に関するビデオ上映の他、土・日曜日(計4日間)には、筑紫原爆被害者の会の語り部による被爆体験の証言も行われ、会場を訪れた小学生や家族連れなどは、その過酷な体験談に耳を傾けていました。



ONTENTS

- ファイナンシャルプランナーの
納税相談開始 02
- スポーツフェスタ2012..... 04
- 市からのお知らせ 06
- トピックス/広報レポーターだより... 08
- 情報ひろば 10
- 健康掲示板/カンガルー通信 16
- コミュニティスクール/お誕生日おめでとう... 17

税の滞納の削減を目指して

ファイナンシャルプランナーの納税相談開始

市は、収入不足や借金問題などの金銭的な理由により納税が困難な人を対象に、ファイナンシャルプランナー（FP）による納税相談を始めました。

FPは、家計の収支や負債などの現状を分析し、相談者の将来設計を達成するため、長期的かつ総合的な視点でアドバイスを行う国家資格を持つ専門家です。

この相談窓口では、滞納のある人の家計の収支や借金返済計画の見直しを行うことで、生活を維持しつつ、市税滞納の解消を目指します。

ファイナンシャルプランナー納税相談

収入不足や借金問題などの金銭的問題で納税が困難な人を対象に、相談を受け付けています。

日時 毎月第3水曜日

午前10時～午後5時

※8月15日(水)は休みます。

場所 市役所1階納税相談室

定員 6人（申込先着順）

相談時間 1人60分程度

相談員 松永長一さん（2級FP技能士）

（能士）

費用 無料

※相談には事前の予約が必要です。

申込方法 電話で住所、氏名を伝える



申込・問い合わせ先 納税課納税推進担当（市役所1階）

☎（584）1111

☎（584）1111

FAX（584）1114

FPに聞く

「滞納は放置せず、

納税課へご相談を」



相談員
まつなが ちよういち
松永 長一さん
（2級FP技能士）
（株）KFPパートナーズ
代表取締役。平戸市、
伊万里市、宗像市など
で納税の相談業務を行う。

家 計の専門家が相談者と一緒になって考えます

近年、話題となっていた消費者金融からの過払い請求件数は全国的に減少傾向にあります。しかし、銀行からの借入や住宅ローンの負債過多など利息制限法以内の借入が、家計を圧迫している状況が多く見受けられます。そこで私のようなFPが業務委託を受け、相談を受け付けています。

FPは家計・生活の相談役です。家庭のお金の使い方が整理されていない場合などに、生活状況を聞き取り、改善へ向けてアドバイスをします。

「無駄がないか」「お金の使い方が間違っていないか」を相談者と一緒に考えます。そして、生活収支を安定させ、納税能力を整えることを目的に、相談を受け付けています。

生 活の現状を正確に把握することからスタート

ある家庭から受けた相談事例を紹介します。

その家庭は借金はなかったのですが、収入に対してどのように支出がなされているか把握しておらず、結果、市税が滞納となっていました。

私は、家庭の生活状況を聞き、家計の整理をしました。その上でお金の役割分担を決めます。家計簿を作り、食費、水道光熱費、日用雑貨費、被服費、医療費、交際費の6つの袋を作り、家計の予算を組み立てます。？



当然、計画的な納税をしながら最終的には貯蓄ができるようになるため、ある程度は切り詰めたものになります。数カ月で税金が少しずつ袋の中に余るように計画を立てます。

家族で温泉や旅行などに行けるような楽しみと目標をもった家計簿を作り、生活の改善を図っていきます。

このことが「無駄がないか」「お金の使い方が間違っていないか」を、相談者とFPが一緒に考えるとい

滞納額を減らすための取り組み

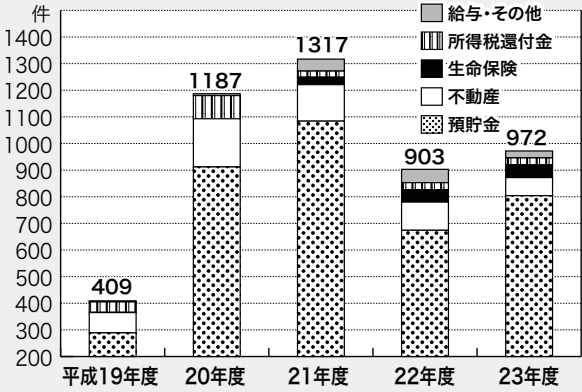
差し押さえの強化で徴収率が向上

市は、納期限を守り正しく納税している皆さんとの公平を保つため、市税を滞納している人への差し押さえによる滞納処分を強化しています。

納期限までに市税が納付されなかった場合は、まず督促状を送付します。その後も納付や納税の相談がない場合は、財産調査の上、差し押さえを行っています。

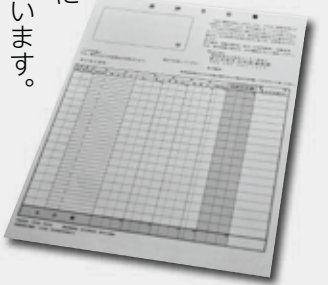
差し押さえる件数は、年間約1000件に及びます(グラフ1参照)。

(グラフ1) 差し押さえ件数の推移

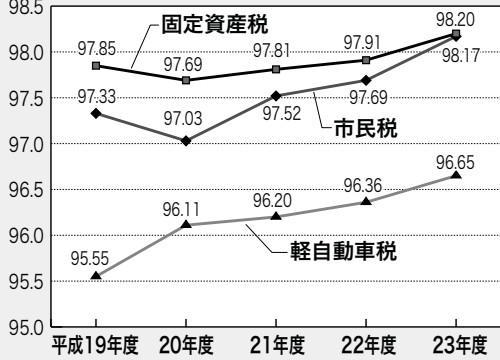


また、高額滞納の場合は、福岡県(地方税収対策本部特別機動班)

と共同で滞納整理に取り組んでいます。これらの効果により、収納率は向上の傾向にあります(グラフ2参照)。今後も、さらなる向上を目指し、滞納処分の強化に取り組んでいきます。



(グラフ2) 市税別収納率(現年度分)の推移



なお、市税は、納期限を過ぎると督促手数料100円と、年14・6%の延滞金を加算した額を納めなければなりません。病気や失業、事業不振など、不測の事態により納期限内に納めることが困難な場合は、納税課へ相談してください。

うことになります。

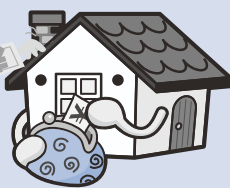
どのような借金でも見直すことで改善できます

ここ数年、住宅ローンを含めた借入金の収入に対する返済比率が原因となり、住宅を手放すケースが増えています。

返済比率は、支出の内訳で判断できます。通常、生活費が60%、車の買い替えなどのライフイベントのための貯蓄が20%、残りの20%が借金の返済といわれています。

もし、収入に見合わない無理な返済をしていると借金返済に目先が奪われ、冷静な判断力を失い、借金返済も納税も中途半端になり、どちらも滞納してしまおうということになりかねません。

このような問題に対し、例えば住宅ローンの場合であれば、返済期間の延長や計画そのものの見直しを助言します。それにより、計画的な納税と借金返済ができるようになります。生活も安定します。



FPは、ライフプラン全般の見直し、安定した家計と計画的な納付計画を提案しています。実際に訪れた相談者から、「親や周りの人に相談できなくてどうしていいのかわからなかった。自分の状況を客観的に判断してもらえてよかった」という声もあります。

F P納税相談が改善につながった事例

▽家計 家族全員の収入・支出を見直し、無駄な支出を抑え、毎月の家計簿を付けてもらうことで、計画的な納税や返済につながった。

▽借入 住宅ローンの返済計画を見直し、毎月の返済額が下がった分、計画的な納税や返済につながった。

▽過払 聞き取りから過払い金が発生していることが分かり、弁護士への手続き支援を行い、過払い金返還請求手続きにつながった。

このように、納税相談を受けることで、滞納が改善する事例がたくさんあります。支払いに困った場合は、早めに相談してください。

スポーツフェスタ 2012

「スポーツの秋を満喫しよう!」

申込・問い合わせ先 市スポーツフェスタ実行委員会事務局(スポーツ課)
 ☎(571)3234 ☎(585)1634



ニュースポーツ&レクリエーション(申込不要)

みんなで楽しく遊べるスポーツやレクリエーションがいっぱいあるよ!!

春日市スポーツ推進委員と一緒に楽しもう!!

期日・場所

- ▶9月30日(日) 市民スポーツセンターグラウンド
- ▶10月7日(日) 勤労青少年ホーム体育室

時間▶午前10時~午後2時(予定)

※予約は不要で誰でも参加できます。屋内は上靴を忘れずに持ってきてください。

内容▶軽量バレーボール、アジャタ、ペタンク、ストラックアウト、バグゴ、ドンパ、シャッフルボードなど

スポーツ教室 (9/21までに要申込)

実技もあるよ!

対象▶主に幼児~小学生を教える指導者

日時▶9月29日(土)
午前10時~正午
(受付:午前9時30分~)

場所▶勤労青少年ホーム体育室

内容▶「スポーツとの出会い~目覚め~飛躍のために」

講師▶宮近純也さん

定員▶30人(申込先着順)

※定員に空きがある場合は当日の参加もできます。

持ってくるもの▶動きやすい服装、上靴

温水プール無料開放(申込不要)

噂のアクア・キングもやってくるかも!?

対象▶3歳以上

※水泳キャップが必要です。
また、小学2年生までは保護者同伴での入水に限ります。

日時▶10月7日(日)
午前10時~午後9時30分
※1人当たり2時間以内の利用です。

場所▶市民スポーツセンター
温水プール

卓球教室 (9/28までに要申込)

市卓球協会が優しく、
分かりやすく教えるよ!

日時▶10月7日(日)
午前10時~午後2時

場所▶市民スポーツセンター卓球場

※当日参加もできます(できるだけ事前に申し込んでください)。



バザー広場(申込不要)

楽しいイベントも盛りだくさん!
会場に足を運んでね!

日時▶10月7日(日)
午前10時~午後4時

場所▶市民スポーツセンター駐車場

内容▶食べ物や物品販売など



kasuga
40th
春日市市制40周年
住みよさ発見
市民都市かすが

参加者、ボランティア募集中!! 詳しくはスポーツ課まで♪

中学生大会 (各中学校へ要申込)

ソフトテニス大会

対象 ▶ 市内各中学校の男子、女子
 日時 ▶ 9月29日(土)
 午前9時～午後5時
 (受付：午前8時～)
 場所 ▶ 市民スポーツセンターテニスコート、北スポーツセンターテニスコート他



小学生大会 (8/30までに要申込)

ソフトボール大会

対象 ▶ 市内各小学校の3年生以上
 日時 ▶ 9月15日(土)
 午前9時～午後4時
 (集合時間：午前8時)
 場所 ▶ 市民スポーツセンターグラウンド、大谷小学校グラウンド

自治会対抗 (8/31までに要申込)

グラウンドゴルフ大会

対象 ▶ 各地区自治会
 日時 ▶ 9月30日(日)
 午前9時～午後3時
 (受付：午前8時30分～)
 場所 ▶ 白水大池公園多目的広場

ビーチボールバレー大会

対象 ▶ 各地区自治会
 日時 ▶ 9月30日(日)
 午前10時～午後3時
 (受付：午前9時～)
 場所 ▶ 市民スポーツセンター競技場

ゲートボール大会

対象 ▶ 各地区自治会
 日時 ▶ 9月30日(日)
 午前10時～午後3時
 (受付：午前9時～)
 場所 ▶ 大谷小学校グラウンド

子ども会対抗 (9/7までに要申込)

ドッジボール大会

対象 ▶ 各地区子ども会
 日時 ▶ 10月7日(日)
 午前10時～午後3時
 (開会式：午前9時)
 場所 ▶ 市民スポーツセンターグラウンド



綱引大会

対象 ▶ 各地区子ども会
 日時 ▶ 10月7日(日)
 午前10時～午後1時
 (開会式：午前9時)
 場所 ▶ 市民スポーツセンター競技場



一般対抗 (8/31までに要申込 ※相撲大会は9/19まで)

ビーチボールバレー大会

対象 ▶ 市内に居住または勤務する小学4年生以上の人
 日時 ▶ 9月30日(日)
 午前10時～午後1時
 (受付：午前9時～)
 場所 ▶ 勤労青少年ホーム体育室

相撲大会

対象 ▶ 市内の小学生
 日時 ▶ 10月7日(日)
 午前10時～午後3時
 (受付：午前9時～)
 場所 ▶ 市民スポーツセンター相撲場

綱引大会

対象 ▶ 市内に居住または勤務する高校生以上の人
 日時 ▶ 10月7日(日)
 午後2時～午後5時
 (受付：午後1時30分～)
 場所 ▶ 市民スポーツセンター競技場

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ウェブサイトの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

健康状態の確認を

特定健康診査(メタボ健診)を受診しましょう

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

春

日市国民健康保険被保険者に対して来年の2月末まで特定健康診査を実施しています。病院に通院中の人も対象です。

自分自身の健康状態を確認するために、まだ受診していない人は、ぜひ健診を受けてください。

なお、特定健康診査受診券を紛失した場合は再発行しますので、問い合わせてください。

対象 春日市国民健康保険に加入している、昭和12年6月2日～昭和48年3月31日生まれの人

※今年度75歳になる人は、誕生日の前日まで受診できます。

健診費用

▽40～69歳 1000円

▽70～75歳 500円

※年齢は、今年度到達する年齢です。

受診・申込方法

▽いきいきプラザで行う集団健診

事前にいきいきプラザに「申込ハガキ」を提出する

▽医療機関で行う個別健診

市が指定した実施医療機関に直接予約する



平成25年4月小学校入学予定の皆さんへ

就学時健康診断を行います

学校教育課 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市

教育委員会は、来年4月に小学校に入学する子どもを対象に健康診断を行います。

対象者には、詳しい内容を記載したハガキを8月下旬に送付する予定です。

当日は、専門の相談員が、就学に当たっての心配や悩みなどについての相談も受け付けます。

対象 平成18年4月2日～19年4月1日に生まれた人

日程・場所

▽9月19日(水) 春日東小学校

▽9月20日(木) 春日野小学校

▽9月21日(金) 春日南小学校

▽9月25日(火) 春日原小学校

資産等報告書の審査結果を公開します

春日市長等政治倫理条例に基づき市長、副市長および教育長から提出された資産等報告書を、春日市長等政治倫理審査会が審査しました。

これは、同条例の一部改正により、一昨年度から同審査会の職務として新たに加わったものです。

審査の結果、指摘事項は特にありませんでした。

同審査会がまとめた審査結果報告書は、市役所で閲覧することができます。

閲覧開始日 8月31日(金)

閲覧先 情報政策課情報公開広報担当(市役所2階)

☎(584)1111

☎(584)1142

受付時間 午後1時30分～2時15分

受付場所 各小学校の体育館

また多目的ホール

健診項目 内科・歯科・視力・聴力・適性検査

持ってくるもの 母子健康手帳、保護者と子どもの

上履き

火災事故の原因になります

ライターは適切に処分を

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

7 月4日、燃えるごみの収集作業中に、ごみ収集車の火災事故が発生しました。

今回の火災は、ライターに残っていたガスが車内に漏れ、火花が引火したことが原因と考えられます。

幸いにも軽度の火災で済みましたが、このような火災事故を防ぎ、住民の皆さんや収集作業員の安全を確保するためにも、ライターを処分する際は必ずガスを使い切ってから処分してください。



ガス抜きの方法

①周囲に火の気がないことを確認し、操作レバーを押し下げる。着火した場合はすぐに吹き消す。

②輪ゴムや粘着力の強いテープで、押し下げたままのレバーを固定する。

※「シュー」という音が聞こえれば、ガスが噴き出しています。聞こえない場合は、炎調整レバーをプラス方向側いっぱいにかしててください。

③レバーを固定したまま、周囲に火の気がなく風通しのよい屋外に半日から1日置く。

④着火しないことを確認し、ごみとして出す。処分方法(ガスを使い切ったものに限る)

▽プラスチック製のライター

燃えるごみ

▽金属製のライター

陶器・金属類

傍聴しませんか

春日市議会9月定例会

議会事務局 ☎(584)1111 ㊟(584)1146

9 月に行う議会の日程をお知らせします。

期日内容

▽3日(月) 本会議(議案の上げ、提案理由の説明)

▽5日(水) 本会議(議案質疑、委員会付託など)・決算審査特別委員会(議案審査)

▽6日(木) 決算審査特別委員会(議案審査)

▽7日(金)・10日(月)・11日(火) 各常任委員会(議案審査)

▽12日(水)・13日(木) 決算審査特別委員会(議案審査)

▽18日(火)・19日(水) 本会議(一般質問)

※ケーブルテレビ(アナログ) 19チャンネル・デジタル112チャンネル)で生放送を行います。

▽20日(木) 各常任委員会(議案採決)

▽21日(金) 決算審査特別委員会(議案採決)

▽24日(月) 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▽25日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※日程は、都合により変更になることがあります。

職員を募集します

中学校給食管理員(嘱託)

学校教育課 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

市 立中学校の給食管理員(嘱託)を募集します。

業務内容 中学校の給食管理業務(配膳室の管理、給食申込事務)、学校事務補佐業務など

対象 パソコンの操作(ワード・エクセルなど)ができる人

任用期間 平成24年10月1日～平成25年3月末

勤務日数 週5日(月)～金曜日

勤務時間 午前8時15分～午後5時のうち7時間30分(途中45分の休憩あり)

勤務場所 春日東中学校(若葉台東1-41)

報酬 月額14万5500円(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 書類審査、面接

応募方法 8月29日(水)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 学校教育課学校教育担当(〒816-8501 春日市役所)

担当(〒816-8501 春日市役所)

石川正人さん、藤崎 誠さん

スポーツを通じてみんなに勇気を

6月17日、宮崎県で行われた「第23回九州身体障害者水泳選手権」の25メートルの部で、市内在住の石川正人さんが自由形と平泳ぎの2種目、藤崎 誠さんが背泳ぎの部で優勝しました。

また、石川さんは、5月に韓国で行われた「アジアの4カ国・地域によるアダプティブローイング(障害者ボート)選手権」にも日本代表として出場。ボートを始めて2年であるにもかかわらず見事銅メダルを獲得し、4年後のパラリンピック出場を目指しています。

石川さんと藤崎さんの出会いは市が行っている障がい者水泳教室。自衛官だった頃、訓練中の事故で下半身不随となった石川さんが、リハビリの一環として訪れたのがきっかけです。

始めのうちは浮くことすらできなかった石川さんですが、その頃すでに全国障害者スポーツ大会で優勝経験のあった藤崎さんに泳ぎのこつを教えてもらったり楽しく語り合ったりすることで、泳ぎが上達するだけでなく次第に前向きな気持ちになっていったといいます。

「中途障がいになっても、諦めずに努力をすればいろいろなことができます。同じような境遇の人に落ち込みから立ち上がるきっかけをつくりたいです」と話す石川さん。現在は藤崎さんを部長とする「チャレンジャー」という水泳チームを結成し、毎週土曜日、午後2時から4時までクロアバーブラザで10人の仲間と練習を行っています。水泳を始めたいという障がいのある人はもちろん、ボランティアとして手助けをしてくれる人も随時募集中とのこと。「スポーツを通じてどんどん大きな輪をつくっていきたいです」と2人は今後の抱負を語ってくれました。



◁左から、石川さん、井上市長、藤崎さん

(株)クリーン春日

平成23年度エコ事業所表彰

(株)クリーン春日が、県の平成23年度エコ事業所表彰の「その他の地球にやさしい(環境に配慮した)活動」部門で、最優秀事業所に選ばれました。

同社は、市内のごみを収集している市の一般廃棄物収集運搬委託・許可業者です。地区で行われる祭りに参加してごみの仕分けを一緒に行ったり、市内の小中学校で出前講座や牛乳パックリサイクルの協力など環境教育を行ったりと、地域と関わりながら環境保全に取り組んでいます。

今回は、これらのさまざまな省エネ・省資源および地域社会貢献の取り組みを発展的に継続し、他社にも環境配慮型の取り組みを提案推奨している点が高く評価されました。

また、平成23年12月から翌年1月にかけて行われた「交通事故防止コンクール」においても優秀事業所に選ばれました。

7月5日、市役所を訪れた同社の戸渡健一さんと藤原健二さんから受賞の報告を受けた井上市長は「このように優秀な事業所が市内にあるということは大変嬉しいことです。同じような事業所が増えてくれることを期待しています」と受賞を称えました。



◁左から、藤原さん、井上市長、戸渡さん



広報レポーターだより

◎市民から公募した広報レポーターが身近な話題を提供します。

春日東小校区別研修会

古紙分別で燃えるごみの削減を

6月22日、春日東小学校で校区別研修会が行われ、「古紙分別で燃えるごみの削減を」をテーマに、保護者と児童合わせて50人が古紙の分別について学習しました。

まず市の燃えるごみの現状についてごみ減量推進課の担当者から説明を受け、その中の3分の1を占める「紙ごみ」についてさらに詳しい話がありました。参加者の中には配布された資料をしっかりと見たり、メモを取ったりする児童もいて真剣に話を聞いていました。一通り分別の仕方を学んだ後は、4つのグループに分かれて実際に雑がみを分別し、回収できないものを選んでみました。結果、子どもたちのグループは全問正解と成績優秀でした。

1年間に新しく生産される紙は約2700万トン。これは昨年の東日本大震災で発生したがれきりよりも多いそうです。これらがたった1度使用されただけで灰になるのはとても残念なことです。少しでも多くの紙がリサイクルされるように、一人一人が古紙分別をしっかりと心掛けたいものです。（広報レポーター 吉田文子）



ゲー、パーで若返り

笑顔いっぱい健康体操

「いつまでも健康でいたい」と春日原地区は、平成17年7月から65歳以上の地区住民を対象に、健康体操を行っています。内容は、いすに座って行う体操やチューブを使った体操、ストレッチやマッサージなど1時間に渡り多様。発足当時は15人くらいの参加だったのが、今では30人ほどで体操を楽しんでいます。



シルバー世代になると足腰が衰えてきたり外出の機会が減ったりする傾向にありますが、参加者は、「公民館でこういった教室に参加する機会があって健康維持ができます。ここで友達もできて、この日を楽しみにしています」と喜んでいます。

「ゲー、パー」と笑顔で手の運動、「よいしょー、どっこいしょー」と足の運動。大声を出すことでストレス解消にもなりそうです。

（広報レポーター 鬼塚文子）

筑紫地区建設コンサルタンツ協会

車いす寄贈

筑紫地区の設計や測量会社などで組織する筑紫地区建設コンサルタントが、6月29日、市役所を訪れ、車いすを寄贈しました。

同協会は、市民の人たちに利用してもらおうと、これまで車いすやベビーベッドなどの寄贈を続けており、今回で9回目です。

寄贈を受け、井上市長は、「毎年寄贈をいただきありがとうございます。大切に利用します」とお礼を述べました。

今回寄贈された車いすは、来庁した市民に利用してもらうため、市役所1階ロビーに設置します。



◁車椅子を寄贈した同協会（左から坂井孝三郎広報委員長、平山雅敏副会長、井上市長、大和公彦会長、西尾周理事）



第4回
春日市民ボウリング大会

対象 市内に居住または通勤・通学している人、市ボウリング協会会員、市体育協会会員

日時 9月23日(日)
午前9時30分～午後1時
(受付：午前9時～)

場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

種目

- ▽男子の部 3ゲーム
- ▽女子の部 3ゲーム

参加費

- ▽中学生以下 5000円
- ▽一般 15000円

定員 1000人(申込先着順)

申込方法 9月14日(金)までに電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 市ボウリング協会事務局(フラワーボウル内) 榎崎・本山

☎(581)0122
☎(585)5598

第6回春日市シングルスオープンテニス大会

種目によって日時が違いますので、間違えないよう注意してください。

日時・種目

- ▽9月16日(日)(雨天時9月23日(日))
一般男子A・B級、シニア男子60才以上
- ▽9月20日(木)(雨天時9月27日(木))
一般女子、グラウンドシニア男子70才以上

場所 市民スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

参加費(当日受付で納入)

- ▽一般 1人当たり2000円
- ▽協会会員 1人当たり1500円

申込方法 9月6日(木)(当日消印有効)までに往復ハガキかファックスで住所、氏名、年齢、電話番号、雨天延期の際

有効(までに往復ハガキかファックスで住所、氏名、年齢、電話番号、雨天延期の際



の出入、協会会員の人は所属クラブ名を書いて送る(ファックスの受付は午前9時～午後6時)

※ファックスで申し込む人は必ず電話で受付完了の確認をしてください。

申込先 同大会係 石井親輝(〒816-10831大谷2-62)

☎(501)1957(☎兼用)

問い合わせ先 同大会係 福岡

☎(586)0648(☎兼用)



認知症
医療講演会

認知症は早期に発見、早期治療をすることで進行を遅らせることができます。最新の治療法や予防法について学ぶことができる医療講演会に参加しませんか。

参加は無料です。

日時 9月6日(木)
午後2時～4時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 「認知症の予防と治療法について」

講師 池田耕一さん(池田脳神経外科医師)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 8月31日(金)までに電話かファックスで住所、氏名、

年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051



認知症サポーター
養成講座

認知症について理解し、その人やその家族を温かく見守り支援を行う「認知症サポーター」は、現在、全国で約320万人登録されています。

この講座を受講した人には、「認知症サポーター」となり、認知症の人を支援する」という意思を示す「オレンジリング」を渡します。

「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指して、認知症についての理解を深めてみませんか。

参加は無料です。

日時 8月30日(木)
午後1時～3時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 「講話」認知症の基礎知識と対応の方法について」

▽講話「認知症の基礎知識と対応の方法について」

▽家族の会による介護体験談
定員 30人(申込先着順)
申込方法 8月27日(月)までに電話

かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051

共同募金運動推進大会
福祉講演会

共同募金運動に対する功労者と春日市赤い羽根共同募金運動啓発チラシにおける絵画入賞者の表彰式典と、福祉講演会を行います。

入場は無料で、申し込みも不要です。ぜひ来場してください。

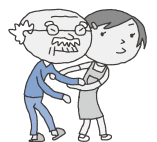
期日 9月29日(土)

場所 ふれあい文化センター旧館
サンホール(大谷6-24)

内容・時間

▽式典
午後1時30分～2時10分
▽講演「地雷被害の現状と3・11後の支援の継続について」
午後2時15分～4時

講師 大谷賢二さん(一般社団法人カナンボジア地雷撤去キャンペーン理事長)
問い合わせ先 市社会福祉協議会
地域福祉課
☎(581)7225
☎(581)7258





お出掛けデビューしませんか
「はじめまして」あかちゃん

子育て支援センターは、お出掛けデビューや友達づくりを応援しています。

月齢が近い親子同士で、親子あそびや保護者同士の交流を楽しみませんか。

対象 生後2～6カ月の子どもとその保護者

※2回とも参加できる人に限りです。

日時 9月4日(火)・11日(火)

午前10時30分～11時30分

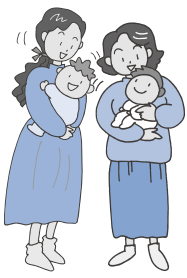
場所 すくすくプラザ(須玖南2-120)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

定員 10組(申込先着順)

申込方法 8月21日(火)以降に電話、ファックス、Eメールのいずれかで子どもの名前・

生年月日・居住地区・電話番号を伝える
子育て支援センター



生年月日・居住地区・電話番号を伝える
子育て支援センター

申込・問い合わせ先

☎(584)1010
FAX(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

最近、本を読んでいますか
「パパ・ママの読書タイム」

子育て中の保護者が、図書館でゆっくりと本を選び読書できるように託児を行います。図書館を楽しんでみませんか。

託児は、ファミリーサポートセンターかすがの「まかせて会員」が行います。

対象 生後3カ月(首が据わった子ども)～未就学児とその保護者

日時 9月12日(水)

午後1時～2時30分

場所 市民図書館(大谷6-24ふれあい文化センター内)

託児場所 ふれあい文化センター旧館集会室A

参加費 子ども1人500円

定員 5組(申込先着順)

申込方法 8月22日(水)～9月5日(水)に電話、ファックス、Eメールのいずれかで保護者と子どもの名前、子どもの生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援センター

☎(501)1134

センター
☎(584)1010
FAX(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

離乳食教室
参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人のための、離乳食の作り方や進め方の教室(離乳食中期以降の話が中心)です。

託児(1人300円)もありません。

対象 生後6～8カ月の子どもを待つ保護者

日時 9月12日(水)

午後1時30分～3時30分(受付:午後1時～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、託児に必要な道具(記名済みのもの)

申込方法 8月15日(水)～31日(金)に電話かファックスで住所氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134



ダンボールコンポスト講習会・相談会

ダンボールコンポストで手軽に生ごみの減量と、栄養たっぷりの堆肥作りに取り組んでみませんか。

受講は無料で、受講者にはコンポストのセット(1世帯1個)を差し上げます。

日時 9月13日(木)

午前10時～11時30分

場所 市役所4階405・406会議室



定員 20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 8月31日(金)までに電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

※過去の受講者を対象に、相談会(予約不要)も行います。現在生

成中の堆肥(一握り程度)をビニール袋に入れて持ってきてください。

申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1157
FAX(584)1147

できました!
「勾玉づくり体験コーナー」

まがたま 奴国の丘歴史資料館のエンタランスで、勾玉づくり体験ができるようになりました。家族や友達と一緒に自分だけのオリジナル勾玉をつくりませんか。できあがった勾玉はその場で持ち帰ることができます。ぜひ立ち寄ってみてください。

体験日時 休館日を除く日の午前9時～午後4時30分(受付:～午後4時)

休館日 毎月第3火曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月4日

費用 50円(1セット)

場所・問い合わせ先 同資料館(岡本3-57)

☎(501)1144

FAX(573)1077



3R指導農園 プランター菜園講座

畑やプランターで、生ごみ堆肥を使った野菜作りを体験してみませんか。ダンボールコンポストの熟成方法のこつなども教えます。受講は無料です。

対象 過去にダンボールコンポスト講習会を受講した人

○3R指導農園

日時 9月18日(火)

午前10時～11時30分

場所 昇町2-40

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用してください。

定員 10人(申込先着順)

○プランター菜園講座

日時 9月21日(金)

午後2時～3時30分

場所 市役所4階405・406会議室

定員 30人(申込先着順)

申込方法 9月3日(月)までに電話で申し込む



申込・問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1157

☎(584)1147

春日大野城リサイクルプラザ リサイクル展示会

同プラザに持ち込まれ、再利用できるように修理した自転車(約30台)やスチール家具(約100点)などを展示し、譲渡または販売(自転車のみ)します。

日替わり品もありますので、希望者はマイバッグを持参してください。

対象 春日市・大野城市に住んでいる人

展示期間 9月4日(火)～9日(日)

(8日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-2)

申込方法 展示期間中に、ハガキ

(1世帯1枚、表面に申込者の住所と氏名を記入、裏面が白紙のもの)を持参し、受付で申し込む

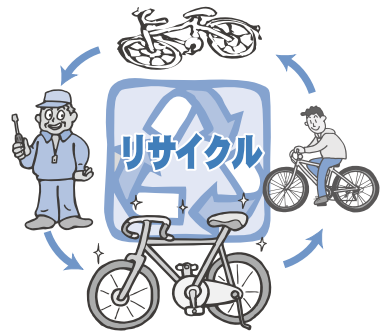
注意事項

▽1世帯で、自転車・スチール家具類を各1点申し込めます。

▽同一世帯(2世帯も含む)による複数のハガキでの申し込みは無効とします。

▽自転車は有料(2000円)で、防犯登録料(500円)も必要です。

▽防犯登録料(500円)も必要です。



▽自転車当選後1年間は、新たに自転車の申し込みはできません。

▽申込多数の場合は、9月11日(火)午前9時から公開抽選を行い、結果はハガキで通知します。

▽当選品は、9月13日(木)～20日(平日のみ)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください。

申込・問い合わせ先 同プラザ

☎(596)7066

☎(595)4140

水源地「九重」で自然を考える

参加者募集

福岡都市圏広域行政事業組合は、流域連携基金環境対策支援事業の一環として、福岡都市圏共通の水源地域である「九重」を知ってもらうとともに、自然を守り育む大切さを考えてもらうために「水源地「九重」で自然を考える」に参加する人を募集します。

対象 福岡都市圏に居住する人(小学生以下は保護者同伴)

日時 9月8日(土)

午前8時～午後6時30分

集合解散場所 福岡市役所

場所 九重森林公園スキー場、長者原ビクターセンター・タデ原湿原

内容

▽講演会

演題 「九重の自然を語る」

講師 高橋裕二郎さん(九重の自然を守る会「副会長」)

▽地元ガイドの案内によるタデ原湿原散策

※内容は変更になる場合があります。

参加費 1人当たり1000円(昼食代、傷害保険料など)

定員 80人

申込方法 8月22日(水)(必着)までにハガキ、ファックス、Eメールに事業名(水源地「九重」で自然を考える参加希望)、応募者全員分の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(緊急連絡先)を書いて送る

申込・問い合わせ先 福岡都市圏広域行政事業組合事務局

(〒810-8620福岡市中央区天神1-8-1福岡市役所内)

☎(733)5004

☎(733)5005

✉fv9840@mb.infoweb.ne.jp

始めよう「うちエコ生活」 「ふるしきで3R」

一枚の布が包み方次第でいろいろな形に変身します。昔ながらの知恵を学んでみませんか。参加は無料です。

日時 9月12日(水)

午後1時30分～3時30分

場所 ふれあい文化センター新館

実習室B(大谷6-24)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 8月16日(木)～31日(金)に電話、ファックス、Eメール

で住所、氏名、電話番号を伝える

※後日、持ってくるものなどの詳細をお知らせします。

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111

☎(584)1147

✉kankyo@city.kasuga.fukuoka.jp





大切な地球を守るために

暑い日が続いています。今回は、キッチン周りの省エネや節電のこつを紹介します。

冷蔵庫

- ▷ 設定温度を「強」から「中」にする(年間で約1260円の節約)
- ▷ 扉の開閉を減らす(年間で約210円の節約)
※よく出し入れするものは保冷剤を入れたクーラーボックスを活用すると便利です。
- ▷ 開けている時間を短くする(年間で約120円の節約)
- ▷ 物を詰め込み過ぎない(年間で約890円の節約)
※冷気の流れを良くするだけでなく、取り出したいものを探す時間も減らせます。
- ▷ 冷蔵庫が放熱できるように壁から離して設置する(年間で約920円の節約)
※ガスコンロの横や直射日光が当たる場所も避けましょう。
- ▷ 熱いものは十分に冷ましてから冷蔵庫に入れる
※冷やすのに無駄な電気がいらず、一緒に入っている他の食材も傷めません。
- ▷ ドアのパッキンを点検する
※ドアにハガキなどを挟んでずり落ちるようなら取り替えてください。



炊飯器

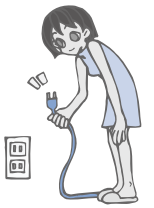
- ▷ 長時間の保温は行わない(年間で約530円の節約)
※冷凍保存や機能的なおひつを活用しましょう。
- ▷ 1日分のご飯をまとめ炊きする
※特に、電力使用がピークとなる午後1時から4時を避けてください。

電子レンジ

- ▷ 解凍するときには自然解凍を利用する

電気ポット

- ▷ 長時間使用しないときはプラグを抜く(年間で約2190円の節約)
※保温を2時間以上すると、一度切って再沸騰させるより電気を使います。
- ▷ 電気ポットの使用を止めて、使う分だけガスコンロで沸かす
※旧型の大型ポットは、冷蔵庫より年間消費電力量が大きいというデータもあります。



参考:よくわかる電気の省エネ(平成 23年11月九州電力様作成)

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 ☎(584)1147



福祉住環境コーディネーター2級試験対策セミナー

「福祉住環境コーディネーター」とは、高齢者や障がいのある人が安心できる住環境づくりのために、各種専門家(建築士、ケアマネージャーなど)と連携をとりながら、コーディネーター役をする人材です。
介護保険制度による居宅介護支援住宅改修費の支給申請に関わる理由書作成を行うことができる専門職として位置付けられています。

日時 9月24日(月)～11月15日(木)

毎週月・木曜日(10月8日(月)を除く)
午後6時30分～9時

場所 大野城まどかびあ会議室3
(大野城市曙町2-3-1)

受講料
▽一般 1万7000円
▽商工会員 9000円

※別途、テキスト代4725円が必要です。

定員 35人(申込先着順、定員に満たない場合中止)

申込方法 9月3日(月)～13日(木)に窓口で申し込む

※支払い後の払い戻しはできません。

申込問い合わせ先 市商工会(伯玄町2-24)

☎(581)1407
☎(575)0702

春日まちづくり支援センター 講座受講者募集

〇ママのための笑顔塾

日時 8月28日(火)
午前10時～正午

テーマ 「親子で誕生学を受けよう」

内容 生まれてきたことが嬉しくなると未来が楽しくなるのちの話「誕生学」を聞いて、いのちの大切さを思い起こし親子の絆を深める

参加費 1000円(資料代含む)

定員 15組(申込先着順)
持ってくるもの 筆記用具、上履き

申込期限 8月25日(土)
〇ぶどうの庭パン広場

日時 9月3日(月)

内容 午前10時30分～午後1時
チーズクリームパン、五穀と米粉のパン

参加費 1500円

定員 12人(申込先着順)
持ってくるもの エプロン、三角巾、筆記用具、上履き、パン持ち帰り用容器

申込期限 8月31日(金)

託児 5カ月～未就学児(1人当たり1000円・8月27日(月)までに要申込)

日時 9月15日(土)

〇アンビシャス広場もぐり体験王国

対象 小学生(3年生以下は保護者同伴)

日時 9月15日(土)

午前10時～正午
内容 竹とんぼ作り
参加費 1000円
定員 15人(申込先着順)
持ってくるもの 軍手

申込期限 9月11日(火)

申込方法 申込期限までに電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

場所・申込問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(須玖北5-1-15)

☎(589)3388
☎(589)3399

✉ machicen@bb.csf.ne.jp

http://www2.csf.ne.jp/~machicen



**読書ボランティア講座
受講生募集**

絵本の読み聞かせとミニブック
トークをしてみませんか。

図書館では、子どもたちに本の
魅力を伝え、本を手渡すボランテ
ィアを養成しています。読み聞か
せで絵本を読んだ後に1冊の本を
紹介するミニブックトークを学ん
でみませんか。

受講は無料で、託児(申込先着
順)もあります。

対象 現在、市内で読み聞かせの
ボランティア活動をしてい
る人

期日 9月13日(木)、10月4日(木)・11
日(木)・18日(木)(4日間)

時間 午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館
学習室他(大谷6-24)

定員 30人

申込方法 9月11日(火)までに申込
用紙を市民図書館の児童カ
ウンターに提出する



できます。

申込・問い合わせ先 市民図書館
(大谷6-24)

☎(584)4646
FAX(584)3900

**食品衛生責任者
養成講習会**

食品衛生法で、施設ごとに設置
が義務付けられている食品衛生責
任者になるための、知識と技術を
身に付ける講習会です。

日時 10月2日(火)

午前10時～午後5時(受付:
午前9時30分～)

場所 クローバープラザクローバ
ーホール(原町3-1-17)

受講料 8000円

定員 280人(申込先着順)

申込方法 ファックスで氏名、受
講日、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫食品衛
生協会

☎(575)5056
FAX(982)8319

**幼児のための自然体験教室
～感性と自立心を育む～**

子どもが家族と離れて自然と触
れ合い、強靱な体と豊かな感性、自
立心や生活習慣、協調性を育むこ
とを目的にした自然体験教室を開
催します。

保育者を目指す学生が、1対1

でサポートします。

対象 市内に居住する4～5歳
日時 9月22日(土)～23日(日)(1泊
2日)

午前8時30分～午後4時
場所 おさらく荘(糟屋郡篠栗町)

参加費 1800円

定員 15人(申込先着順)

申込方法 9月10日(月)までに電
話・ファックス、Eメールの
いずれかで住所、氏名、電話
番号を伝える

申込・問い合わせ先 精華女子短
期大学幼児保育学科 田尻

☎(591)6331
FAX(592)3591

✉taiji@seika.ac.jp

**ボランティアスキルアップ研修
参加者募集**

福岡県地域福祉財団は、県内の
ボランティア活動実践者や興味があ
る人を対象に、活動の活性化と
団体間のネットワークづくりのた
め、組織運営や人材育成などの専
門研修、活動課題についての意見
交換などを行います。

日時 9月9日(日)

午前10時～午後3時
場所 クローバープラザセミナー
ルームA B

テーマ ボランティア団体の運営
～振り返りと棚卸しをしよ
う

講師 今村晃章さん(NPO法人
NPO九州理事)

定員 100人(申込先着順)

申込方法 9月5日(水)(必着)まで
に郵便、ファックス、Eメー
ルのいずれかで住所、氏名、
電話番号、所属団体名を書
いて送る

申込・問い合わせ先 同財団振興
課(〒816-0804原町3
-1-17クローバープラザ
内)

☎(582)2396
FAX(582)2415

✉k2@fp-kin.or.jp



**警備業
体験雇用を実施します**

県は、求人需要が大きくなって
いる警備業界への就職を支援す
るため、警備会社での体験雇用を
実施します。警備業務に関心があ
る人はぜひ申し込んでください。

対象 現在失業者で18歳以上の求
職者(学生・警備員資格保持
者を除く)

雇用期間 3カ月間

応募期限 12月28日(金)

応募方法 この事業を受託してい
る警備会社に直接問い合わせ
るか、ハローワークから
紹介を受ける



※体験雇用受託警備会社の一覧や
労働条件など、詳しくは問い合
わせるかウェブサイトで確認し
てください。

問い合わせ先 福岡県若者しごと
サポートセンター(福岡県
雇用対策協会内)

☎(720)8832
FAX(725)1776

http://www.ssc-f.net

**第42回青年のついで
参加者募集**

政治(選挙制度)について学習し
てみませんか。

対象 20～30歳くらいの人

期日 10月13日(土)・14日(日)(1泊2
日)

場所 県立社会教育総合センター
(篠栗町金出3350-2)

定員 40人

申込期限 9月26日(水)

申込・問い合わせ先 県選挙管理
委員会

☎(643)3077
FAX(643)3078

http://www.pref.fukuoka.lg.jp/
f06/tsudo.html

厚生労働省慰霊巡拝
参加者募集

先の大戦における、次の戦域での戦没者の遺族などを対象に、慰霊巡拝参加者を募集します。

対象 実施時期において原則80歳以下で次のいずれかに該当する人

- ▽戦跡慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹
- ▽弾力的運用の人(戦没者の孫、参加する子・兄弟姉妹の配偶者、甥、姪)

※自費参加などの条件があります。

○硫黄島(第3次)

期間 平成25年2月26日(火)～27日(水)(2日間)

定員 100人

○マーシャル・ギルバード諸島(1班および2班)

期間 平成25年3月2日(土)～10日(9日間)

定員 20人

※予定時期・期間、定員は今後変更になる場合があります。

申込方法 9月14日(金)までに電話で申し込む

※後日必要書類の提出が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉計画課

地域福祉担当

☎(584)1111

☎(584)3090

学びすと春日
会員追加募集

市社会教育関係団体の「学びすと春日」は、次の各教室の会員を随時募集しています。

一緒に活動しませんか。

○絵手紙

絵と言葉で温かい気持ちを伝える味わいのある絵手紙を作りませんか。絵を初めて描く人も大歓迎です。

日時 第2・第4水曜日

午前10時～正午

講師 金納末子さん

会費 月額1400円

○クラシックギターアンサンブル

クラシックを中心に、仲間とのアンサンブルで楽しく演奏しませんか。

日時 第1・第3水曜日

午後7時～9時

会費 月額1500円

○水墨画

水墨画の基礎や基本技法を学び、楽しく描きませんか。

日時 第2・第4水曜日

午後1時30分～3時30分

講師 倉地博さん

会費 月額2000円(別途教材費が必要)

○短歌サークル

日常の中でふと感じた心の動きを、短歌のリズムで詠んでみ

ませんか。

日時 第4水曜日

午後1時30分～3時30分

講師 大久保富士子さん

会費 月額1000円

○カントリーダンス

カントリーミュージックに合わせて、一緒にダンスを踊りませんか。

日時 第1・第3水曜日

午後1時30分～3時

会費 月額1000円(3カ月分前納、別途年間保険料1850円が必要)

活動場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

※いずれの教室も月会費の他に、年会費1000円が必要です。

なお、祝日などで学習日が変わる場合があります。

申込・問い合わせ先 生涯学習団

体連絡室

☎(575)0768(☎兼用)

ボーイスカウト春日第1団

活動体験会・説明会

親子でボーイスカウト活動を見て、体験して、活動内容の説明を聞いて、たくましい子育ての方法を探してみませんか。

対象

▽ビーバースカウト

幼稚園年長～小学2年9月

▽カブスカウト

小学2年10月～小学5年9月



○活動体験会

日時 9月9日(日)

午前9時30分～午後2時

場所 奴国の丘歴史公園(岡本3-157)、岡本公園(岡本2-196)

○説明会

日時 9月9日(日)

午後1時～2時

場所 岡本公民館(岡本3-165)

問い合わせ先 同事務局城戸

☎(501)4402

☎090(7394)4118



平成24年度
自衛官採用試験

○一般曹候補生

対象 18歳以上27歳未満の人

一次試験日 9月17日(月)

二次試験日 10月4日(木)～11日(木)

○航空学生

対象 高卒(見込みを含む)以上21歳未満の人

一次試験日 9月22日(土)

二次試験日 10月13日(土)～18日(木)

三次試験日 11月10日(土)～12月13日(木)

○自衛官候補生(男子)

対象 18歳以上27歳未満の人

筆記試験 9月17日(月)

口述・身体検査 9月25日(火)～10月3日(水)

○自衛官候補生(女子)

対象 18歳以上27歳未満の人

試験日 9月23日(日)～26日(水)

申込受付期限 9月7日(金)

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 自衛隊福岡地方協

力本部福岡地区隊春日分駐

所

☎(591)7450(☎兼用)



個人事業税

納期は8月31日です

個人事業税第1期分の納期は8月31日(金)です。忘れずに納めてください。

便利な口座振替納税制度も実施していますので、ぜひ利用してください。

問い合わせ先 筑紫県税事務所課

税課

☎(513)5574

☎(513)5597



知っていますか

〜認知症の早期発見について〜

高齢者人口の増加に伴い、認知症は他人事ではない身近な病気となっております。今回は、認知症の初期症状や早期発見のポイントを理解しましょう。

認知症は、早期発見することが重要ですが、「老化に伴う物忘れ」か「認知症などの病気による物忘れ」かを見極めることが難しいため、受診が遅れることもあります。

老化と認知症の脳の違い

老化による年相応の物忘れは、いったん記憶した情報を脳の中から取り出しにくくなっている状態で、ふとしたきつかけで思い出すことができます。

一方、認知症による物忘れは、何らかの原因(病気)により、脳の中に情報をしまうことができなくなっている状態です。つまり、「覚えられない」状態の脳になっているのです。

原因を早期発見するメリット

▽病気の進行を抑え、症状に合わせた服薬などの治療を受けることができる。

▽病気の症状などを本人や家族などが理解することにより、

さまざまな症状へ適切に対応する方法や介護保険サービスの利用方法、本人の介護の希望などをあらかじめ把握することができる。

認知症の早期発見のポイント

▽同じことを何回も言ったり、聞いたりする。

▽物の名前が出てこない。

▽置き忘れやしまい忘れが目立つ。

▽日付、時間、場所の感覚が不確かになった。

▽病院からもらった薬の管理ができなくなった。

▽以前あった関心や興味がなくなった。

▽財布などを盗まれたと言う。

▽計算の間違いが多くなった。

▽ささいなことでも怒るようになった。

支障が出るような意欲・自発性の低下などは症状の一部です。

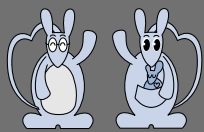
また、症状には個人差がありますので、安易に自己診断を行わず、気になることがあれば、日頃の行動や症状、困っていることなどを書き留めるなどとして、必ず精神科などの専門医やかかりつけ医を受診しましょう。

高齢者が今までの生活を継続するために、その生活をよく知っている家族、知人、地域の人たちが、普段との違いや変化に気づき、認知症の早期の受診(治療)につなげ、適切な援助を行いながら支えていくことが重要です。

一人一人の気づきを、住み慣れた地域でいつまでも生活を送るためのサポートにしていきたいと思います。



カンガルー通信



春日市子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1010 ㊟(584)7739

㊟http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate

たんぽぽメール

○「親子でぎゅっ♪」に遊びにきませんか

子育て支援センターのたんぽぽルームで、毎週水曜日と金曜日の午後1時30分から「親子でぎゅっ♪」を行っています。ふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、手作りおもちゃの紹介など、赤ちゃんから就学前の子どもまでが親子一緒に遊びを楽しんでいます。

水曜日は「かばくん」の絵本が登場し、参加者みんなで「おーい!おーい!かばくん!」と大きな声で呼び掛けていますよ。金曜日は須玖保育所の保育士が季節に合った遊びなどを提供しています。

ほっと一息しながら楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。

○作ってみよう「でてこい、おばけ!」

夏の風物詩の「おばけ」。ちょっぴり怖いけど、一緒に遊んでみるのもいいかな?ストローで「ふー」と吹けるようになったら楽しめるおもちゃです。

【材料】

紙コップ・牛乳パック・ヨーグルトなどの容器、曲がるストロー、ビニール袋(傘用や、ビニール手袋も面白いですよ)

【作り方】

1. 曲がるストローの先にビニール袋をくっつけます(袋にはおばけや動物など絵を描きましょう)。
2. 紙コップ・ヨーグルトカップ・牛乳パックに穴をあけてストローを通します。
3. 容器の中にビニール袋を押し込んでらできあがり。



△初めは大人が吹いてみせてみましょう

かすが コミュニティ スクール

春日西中学校区の取り組み

～春日西中学校・春日西小学校・白水小学校～

春日西中学校区(春日西中・春日西小・白水小)では、「WBC(西中ブロックコミュニティ)学校共育構想」を立ち上げ、西中ブロックコミュニティ・スクールとして3校が連携して教育活動を進めています。教育目標を「地域とともに生きていく児童・生徒の育成」として、目指す児童・生徒像を「学びに進んで取り組む児童・生徒」「心豊かな関係をつくる児童・生徒」「地域に係わろうとする児童・生徒」と設定しています。

重点目標を「学力の向上」「豊かな心の育成」「体力の向上」の3点とし、「学力の向上」では自学ノートの活用、「豊かな心の育成」では不登校に関わる小・中学校交流会、児童会・生徒会連携による活動(あいさつ運動、生徒会による児童会への活動のレクチャー)、「体力の向上」では小学校への出前授業の実施や西中いきいき広場(小学生部活動体験)などの取り組みを小・中学校で連携して推進しています。

今年6月26日には春日西中学校で「コミュニティ・スクール合同研修会～ワールド・カフェ IN 春日西中学校～」を



開催し、春日西中学校区自治会関係者、各学校のPTAや教職員の81人が参加しました。この研修会では、平成18年度から進めてきた、コミュニティ・スクールの取り組みを今一度再確認することで共通理解を図り、今後のコミュニティ・スクールの在り方を探りました。講師に、NPO法人津屋崎プランチの山口 寛^{やまくち ひろ}さんを招き、ワールド・カフェという手法で、「コミュニティ・スクールを通して、私たち大人が『学んでいるなあ～』と感じることって何だろう?」をテーマに、お互いの意見を出し合い、とても意義深い研修会となりました。活動の最後には、まだ話し足りないという様子の参加者から、意欲が感じられました。

参加者アンケートでは、「楽しく参加できた」「知らない人とコミュニケーションをとることができた」など、ワールド・カフェに対する意見とともに、「地域・保護者の意識が高まってきた」「生徒のボランティア活動が地域と共に育っている」などの意見も多く、今後のコミュニティ・スクールを考えるよい機会となりました。

教務課 教育総務担当 ☎(584)1111 FAX(584)1153

市の人口

7/15現在

◎総人口 110,641人

女 56,894人

男 53,747人

◎世帯数 45,253世帯

春日市総合情報メール

防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

下のメールアドレスへ空メールを送信し、返信メール記載のURLをクリックして表示される画面で登録してください。また、下のQRコードを読み取って、空メールを送信することもできます。

登録は無料ですが、メール受信のために所要の通信費がかかります。

✉ ksg-c@ansin-anzen.jp



問い合わせ先

地域づくり課

☎(584)1111

FAX(584)1153

10月生まれの 赤ちゃん募集

※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。9月3日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。
送り先 春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)



しろうず かんた
白水 幹大ちゃん(平田台)
平成23年8月17日生



もぎ れんや
茂木 廉弥ちゃん(上白水)
平成21年8月16日生



たいら ゆあ
平 唯愛ちゃん(上白水)
平成23年8月28日生



さかもと ようた
坂元 陽太ちゃん(春日原南町)
平成23年8月25日生



8月後期



とくしま のぞみ
徳島 希ちゃん(日の出町)
平成23年8月18日生



7月末、ようやく梅雨明けし、夏本番を迎えましたが、突然の雨や夕立に悩まされ、外出には傘がかかせないという日が続きました。

それでも、天気の良い休日があったので、子どもを連れて、モルモットやウサギ、ヤギ、ブタなどの動物たちとじかに触れ合いながらエサをあげることができる「ふれあい動物園」へ出掛けました。動物たちはエサをあげると元気にモリモリ食べていましたが、その日は30℃を超える真夏日。扇風機や水を入れて凍らせたペットボトルで涼しさを確保してあるものの、夕方になっても暑く、動物たちもうんざりしているようでした。

暦の上では立秋を過ぎましたが、まだまだ暑い日が続き、厳しい残暑になりそうです。ちょっとした外出でも熱中症などにならないよう心掛けながら、残りの夏を楽しみたいと思います。



奴国史真館

小倉地区の文化財①
～あらし～

小倉地区は弥生時代前期(今から約2400年前)の住居や墓が見つかった伯玄社遺跡(伯玄町2丁目)、弥生時代後期頃(今から約1900年前)に青銅器が多数埋納された紅葉ヶ丘遺跡(紅葉ヶ丘西3丁目)や西方遺跡(小倉4丁目)など、市内の弥生遺跡の中でも類例の少ない遺跡や遺物が発見された地域です。

小倉という地名が文献に現れるのは、鎌倉時代初期の文書とされる「弥勒寺喜多院所領注文」の中で、この地が弥勒寺(大分県宇佐神宮に付属する寺)の荘園であったことが記されています。



(奴国の丘歴史資料館) △西方遺跡から発掘された銅矛